

2年学年だよ

大淀中学校 2年 平成29年5月29日 第9号

マスク

春です。花粉が飛散しています。自然の力を感じる季節です。

出勤時、駅まで歩いていると、花粉が飛んでいるのを目の当たりにします。駅に着くころには、ジャケットにたくさんの花粉が付着しています。

花粉症の人にとっては、辛い季節かもしれませんね。私もそのひとりなので、よく分かります。

予防のために、マスクをしている生徒が目立ちます。鼻づまりやくしゃみは結構辛いですものね!

だから、鼻から口元まで覆う大きなマスクをしている人がいますね。顔の三分の二がマスクで覆われてしまうことになります。予防のためにマスクしているのですから、仕方ないことなのですが、表情が隠れてしまうのが気になります。

『目は口ほどに物をいう』ということわざがありますが、口元もそのように思われます。お話するときには、外せるものなら外してみませんか。よろしくをお願いします。

傘のマナー

もうすぐ水無月、6月ですね。今年も半分過ぎたことになります。まさに「光陰矢のごとし」ですね。[少年老い易く、学成り難し、一寸の光陰軽んずべからず]孔子先生のことばです。詳細は国語便覧の213ページを参照してください。

ともあれ6月は梅雨の季節。雨の季節。必然的に傘をさすことが多くなります。雨の日に気になることがあります。

傘のマナーについてです。

ここで基本的な傘のマナーについて、まとめておきましょう。

傘のマナーについて

- ① 傘の開き方
周囲を確認して、傘先を斜め下に向けて開く。
- ② 傘のさし方
ハンジルの湾曲した部分を体側に向けて持つ。狭いところでは、並んで歩かない。傘かしげについては、3号参照。
- ③ 傘の閉じ方
周囲を確認し、さした状態のまま少しすぼめてから下にむけて、安全に閉める。
- ④ 水滴の落とし方
閉じた傘の露先をまとめて握り、周囲を確認してから、軽く数回振る。
- ⑤ 傘の持ち方
傘の先を下に向け、人に向かないように気をつける。街中を歩いていて、気になるのが露先を後ろに向けてあるいている人。これは危ないです!!
- ⑥ 電車やバスに乗るとき
必ずベルトを留めてから乗車する。傘袋に収納するのもよい。混雑しているときは、隣の人が濡れないように体の正面で立てて持つようにする。折り畳み傘は、ビニール袋に入れておくのもよいでしょう。

**マナーはたしなみ。
傘の扱い方ひとつで、
あなたの・・・がみられるのです。**

